

国内初の管理一体型ESCO事業によりCO₂を大幅に削減 名古屋大学医学部附属病院病棟等ESCO事業



■ 施設概要(鶴舞キャンパス全体)

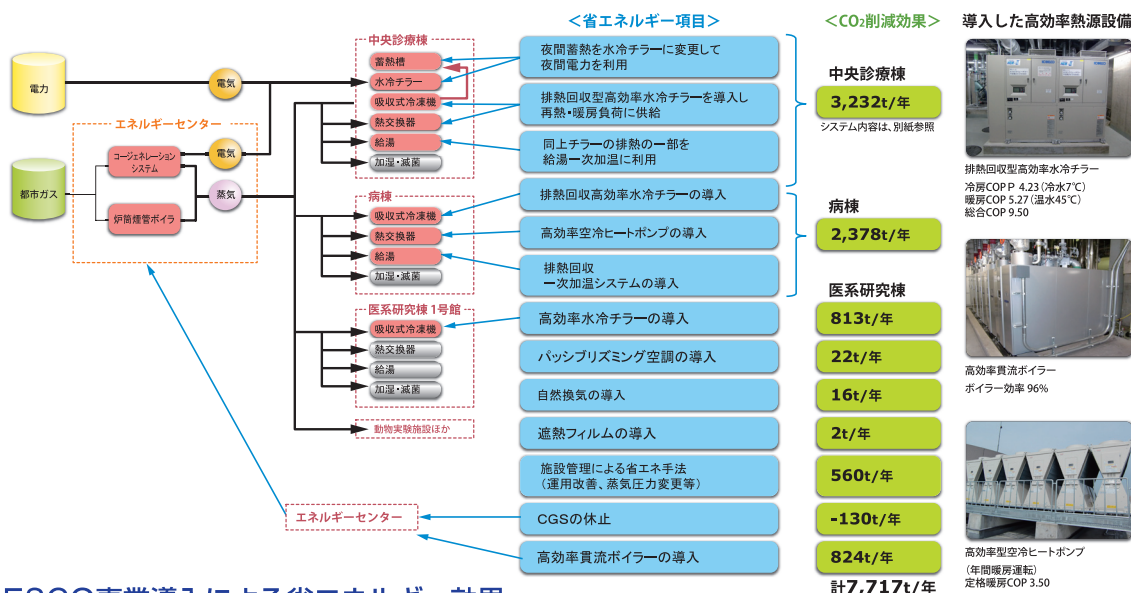
- 敷地面積：89,137m²
- 延床面積：186,275m²
- 病床数：1,035床

■ 事業概要

- 契約形態：シェアードセイビングス契約
- 事業期間：9年(2010年4月より開始)
- CO₂削減量
2010年度実績：7,207t/年(内 施設管理 575t/年)
2011年度実績：7,675t/年(内 施設管理 588t/年)
2012年度実績：7,717t/年(内 施設管理 560t/年)
(予定値：7,090t/年)
- 支援事業：住宅・建築物省CO₂推進モデル事業(国土交通省)

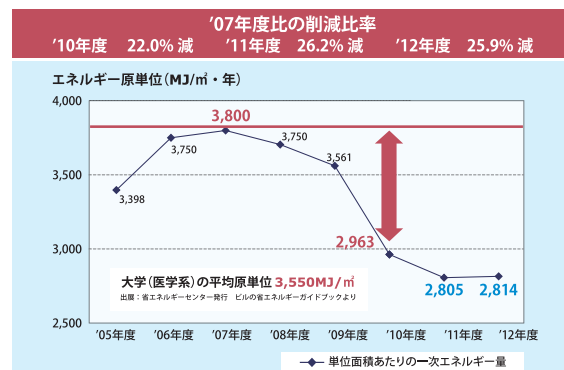
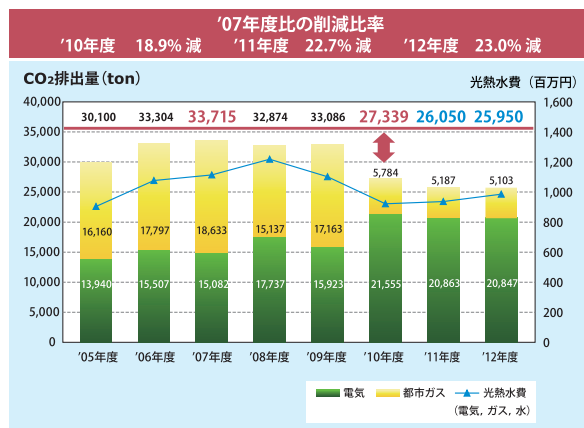
● 省エネ設備導入概要

ESCO事業による省エネ設備導入と施設運用改善によりCO₂ 7,717ton/年(内 施設管理560t/年)削減を達成(2012年度実績)



● ESCO事業導入による省エネルギー効果

鶴舞キャンパス全体の年度別比較



ESCO事業による省エネ効果

ESCO事業のCO₂削減量

- 2010年度 7,207 ton/年(内 施設管理 575t/年)
- 2011年度 7,675 ton/年(内 施設管理 588t/年)
- 2012年度 7,717 ton/年(内 施設管理 560t/年)

◆ ESCO事業の体制

